

百歳おめでとうございます！



顕彰状と祝金を越善村長から受け取るさんさん（写真左）

村ではこのほど、4月24日で満百歳の誕生日を迎えられた老部の相内さんさんを村条例に基づき顕彰しました。さんさんは、現在、介護老人保

健施設「のはなしようぶ」に入所中であるため、越善靖夫村長が施設を訪れ「どうかいつまでも元気で、家族共々、明るく、楽しく過ごされ、日本を代表するよくな長寿になれますよう、心よりご祈念申し上げます」とお祝いのことを述べ、長寿を称える顕彰状と百歳祝金を贈りました。そして、さんさんは、お子さん、お孫さん、施設の皆さんの祝福を受け、満面の笑顔でうなずいておりました。

大塚博史先生お疲れ様でした！



労いの言葉を贈る越善村長と握手する大塚先生（写真右）

東通村診療所に再研修医として勤務されていた、大塚博史先生が、研修期間を終え、越善靖夫村長に離住の挨拶のため、役場庁舎を訪問しました。

大塚先生は昭和22年生まれの69歳の医師で、昭和49年に医師となった後、小児科医や保健所長等の勤務を経て、平成26年に定年退職されました。その後、再度臨床の勉強をしたいとの思いから、地域医療振興協会による再研修制度で平成27年、再び医療現場に復帰し、東通村の医療に貢献して下さいました。今後は埼玉県の公設宮代福祉医療センターに勤務されます。先生には、より一層のご活躍をお祈りいたします。

東通村の自慢の食材と地酒をPR

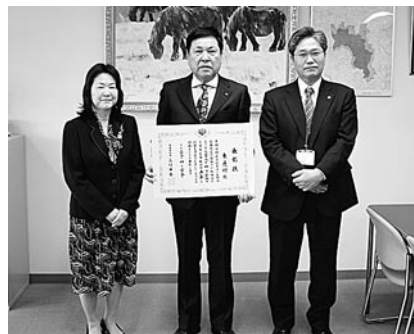


越善村長が来場者へ「祈水」をPR

首都圏での村産品の販売促進のため、5月3日〜5日にかけて開催された「共生スポーツ祭り2017@東京体育館」に、東通村の特産品ブースを出展しま

した。当日は越善靖夫村長も会場を訪れ、村の特産品や地酒を直接PR。「ぜひ東通村に訪れて、旬の食材と地酒を直接味わってほしい」と、来場者に呼びかけました。特に、テレビ等で大人気の吉田類さんのトークプログラムでは、当村の地酒「祈水」が印象に残っている東北の地酒として紹介され、越善村長もステージに登場。用意した「祈水」が2日目で完売し、大好評を得ました。

交通死亡事故ゼロ5年間達成！



鈴木環境生活部長（写真左）と表彰状を持つ越善村長

4月24日午前0時、東通村は交通死亡事故ゼロ5年間を達成しました。これに伴い、4月25日に青森県庁において知事表彰が行われ

ました。当日は、三村申吾県知事の代理として、鈴木環境生活部長が越善靖夫村長に、鳥谷部次長立会いの下で表彰状を手渡ししました。東通村では平成24年4月24日以降、交通死亡事故の無い状態が続いています。今後も一人一人が交通ルールを守り、交通死亡事故ゼロの村を維持しましょう。